

## 据付説明書

フィット アングル  
FIT ANGLE®液晶ディスプレイ天井吊金具  
(アームタイプ)

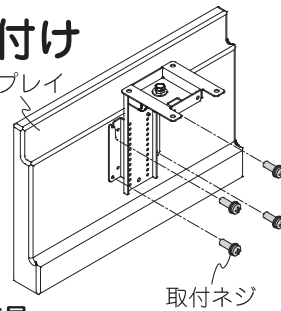
## 型式 FA-C2A-4

## 3. 液晶ディスプレイを金具に取り付け

- 液晶ディスプレイに付属のスタンド・ネジ等  
が取り付けられている場合は、液晶ディスプレイ  
本体の説明書に従い、取り外してください。
- 液晶ディスプレイに金具を取付ネジ(M4-12)4本  
でしっかり取り付けしてください。

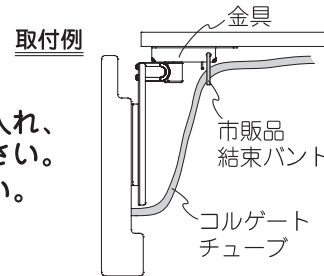
## お願い

液晶ディスプレイが傷つかないように、クッション等を敷  
いて保護してください。ネジの長さが合わない場合は、液晶  
ディスプレイの説明書に記載されている推奨するネジを必ずご使用ください。



## 4. ケーブルの配線

- 配線する際は、コルゲートチューブにケーブルを入れ、  
負荷がかからないようにたるませて配線してください。
- クランプでコルゲートチューブを固定してください。

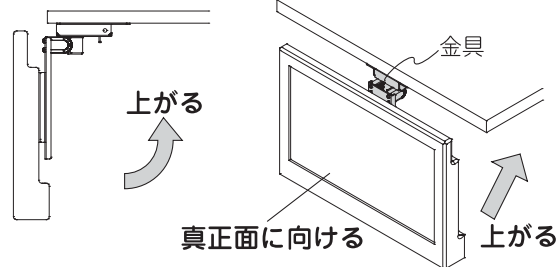


## 5. 液晶ディスプレイの可動

- 液晶ディスプレイを可動させる際、可動部に手をはさまないように  
注意して、下図の手順で行ってください。

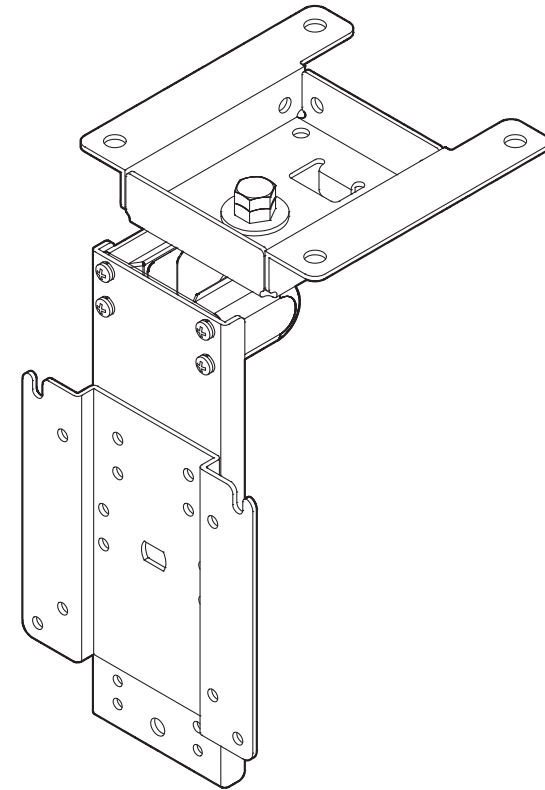
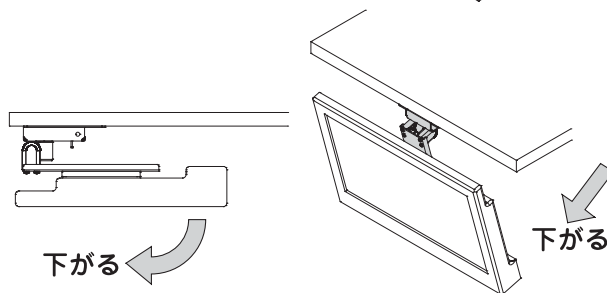
## 上げる場合

- 液晶ディスプレイを真正面  
に向け、液晶ディスプレイの丈夫な場所を持ちながら上げて  
ください。



## 下げる場合

- 液晶ディスプレイの丈夫な  
場所に手を添えながら下げ  
てください。



- この据付説明書をよくお読みのうえ、正しく  
お使いください。
- 据付工事完了後、必要な時にお読みいただ  
けるよう、大切に保管してください。

日晴金属株式会社

大阪事業所 大阪市東住吉区矢田1丁目18番6号  
〒546-0023 TEL.06-6696-2222

http://www.nisseikinzoku.co.jp

●この製品にお気付きの点がありましたら、外箱側面の製品番号も  
お知らせください。

自然保護のため、この説明書はリサイクルペーパーを使用しています。

# ■安全上のご注意 必ずお守りください

- ご使用前に必ず次のご注意をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。

## 安全のため特に注意してください

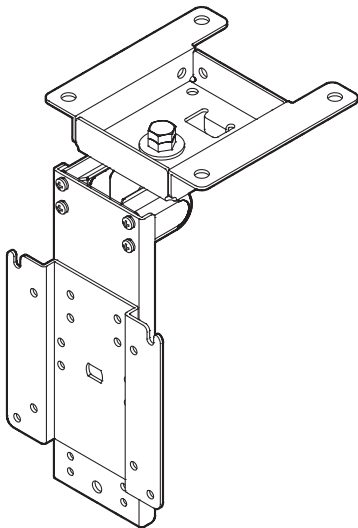
### 警告

- 取り付け方法、取り付け方向は、この説明書に従って施工してください。落下によるケガや破損の原因となります。
- 取り付け工事は、確実な作業が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。
- 取り付けの際には、金具等に指などはさまないようにご注意ください。
- 取り付ける天井面は十分な強度があることを確認してください。(天井面に補強材の入っている部分に取り付けてください)
- 取り付け金具には他の荷重をかけないでください。落下によるケガや破損の原因となります。
- 取り付け部品の改造・変更は行わないでください。落下によるケガや破損の原因となります。

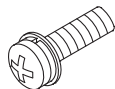
# ■構成部品

確認してください

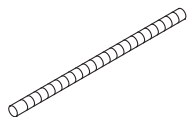
■天井吊金具……1個



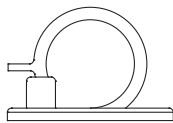
■取付ネジ(M4-12)……4個



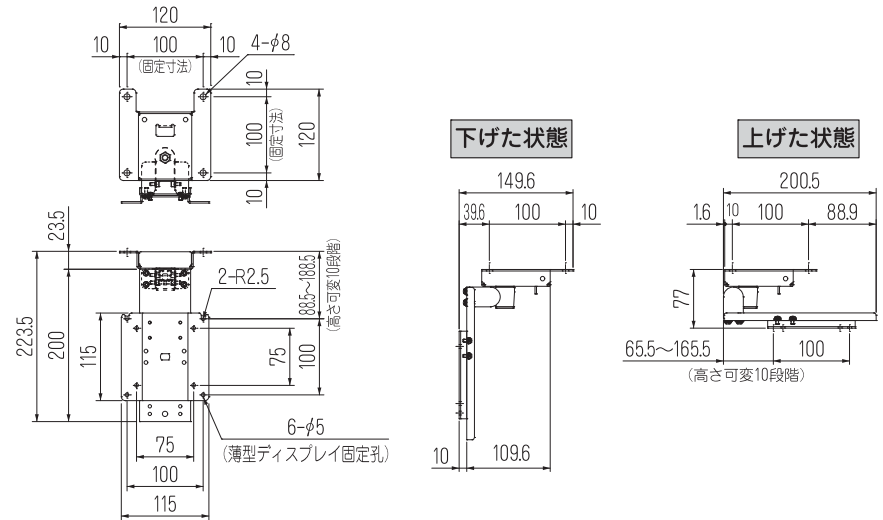
■コルゲートチューブ……1個



■クランプ……1個



# ■外形寸法図



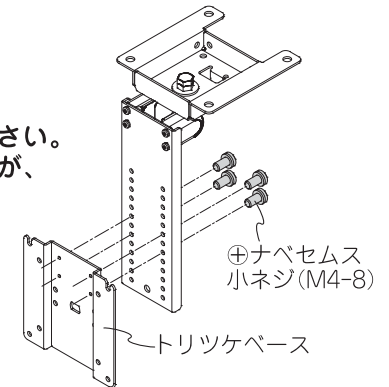
# ■据付工事手順

## 1. トリツケベースの取り付け

- 外形寸法図をご参照のうえ、液晶ディスプレイの大きさにより、トリツケベースを組み換えてください。その時、液晶ディスプレイ上面と天井面との隙間が、20mm程度になる様に組み立ててください。

お願い

M4ネジの締め付けは、2N・mのこと。必要以上に締め付けると、タップ部が破損する恐れがあります。



## 2. 天井面へのベースの取り付け

- 液晶ディスプレイの質量をご確認してください。(4kg以下の事)
- 外形寸法図をご参照のうえ、十分な強度のある天井面に4ヶ所に取り付けてください。強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

お願い

天井面への固定は、市販品の「呼び径6mm」のねじをご使用ください。

